

蘇生会総合病院 会報

Vol.80 2024年4月

- page2.3 『脳卒中治療の最前線』
page4 『新任医師紹介』
page5 『新任医師紹介』『栄養士ミールラウンド』
page6 『栄養管理科 ～たけのこと菜の花の炊き込みご飯～』
page7 『コンビニ紹介 / 指針』



思いやりの気持ちで
心とからだの蘇生を
患者様の信頼と要望に
全力で応える医療を

photo: 八幡市背割堤 桜



医療法人社団
蘇生会

蘇生会総合病院
蘇生会クリニック サイバーナイフセンター
蘇生会総合病院 健康増進センター

老人保健施設 アールそせい
老人保健施設 第2アールそせい
蘇生会訪問看護ステーション
蘇生会居宅介護支援サービスセンター

脳卒中治療の最前線



救急科の吉川です。前回に引き続き、脳卒中の最前線を紹介させていただきます。
今回は脳神経外科松原先生より伺います。

Q：前回のお話では、当院の「一次脳卒中センターコア」の話がありました。これについてもう少し詳しく教えてくださいませんか？

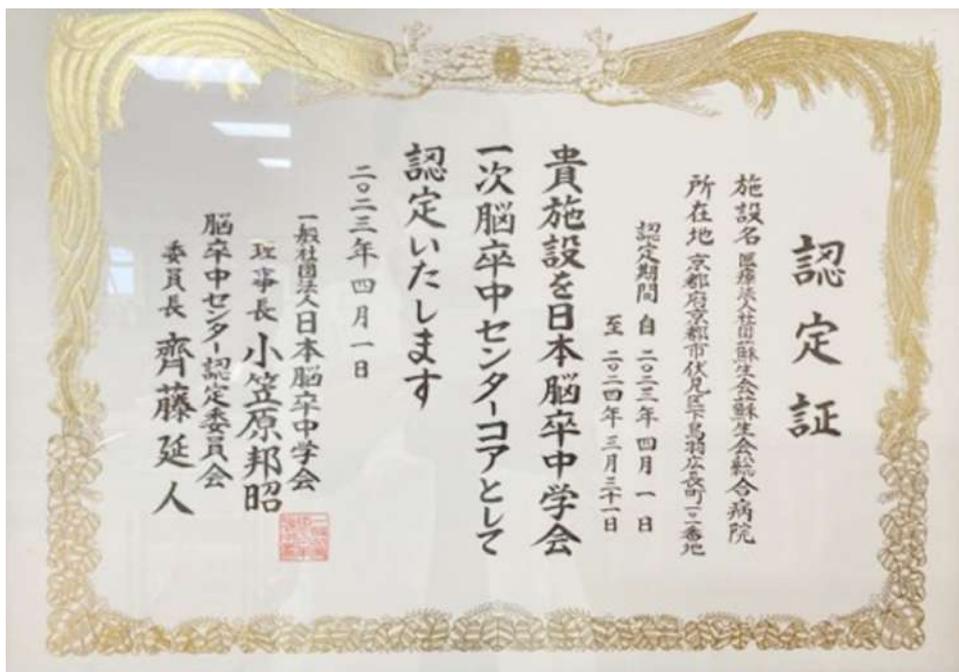
A：一次脳卒中センターは2019年から、いわゆる「脳卒中・循環器病対策基本法」を元に全国でおおよそ960施設が日本脳卒中学会から認定されています。脳卒中急性期の治療を行うための一定の施設基準を満たした施設として、毎年の年次報告書をもとに1年ごとに認定されます。この一次脳卒中センターの中で、経皮的脳血栓回収術（カテーテルで脳の太い血管を閉塞している血栓を取り除く治療）を365日24時間提供できる環境を持ち、年間12件以上の治療実績、脳血管内治療専門医ないし経皮的脳血栓回収実施医が3名以上常勤医として在籍する施設に「一次脳卒中センターコア」という呼称が認定されます。毎年「一次脳卒中センター」認定のために提出する年次報告書の内容がチェックされて、コア施設としての条件を満たしている時に日本脳卒中学会から改めて認定されます。
京都府では2022年度は、一次脳卒中センターコア施設は6つでしたが、2023年度は当院を含めて10の医療機関が認定されました。

Q：2023年10月に新病棟・救急センターが開設され、脳卒中診療・脳神経疾患の診療体制が整備されたと聞ききました。これについて教えてくださいませんか。

A：まず、診療体制として、救急センター・脳卒中センターとしての人員が充実したことがあります。救急診療に従事する救急科医師、看護師、放射線技師等の人員が充実し、迅速な対応やスムーズな連携が取れるようになりました。また、インターネットを使用した画像閲覧システムを用いて、夜間休日においても、救急患者に対して迅速な画像診断を行う体制が整っています。脳卒中センターとしては、脳神経内科と合同で急性期脳卒中に対応するチーム医療を行っております。ハード面では、最新鋭のCT装置とPHILLIPS社製の血管撮影装置（Allura Clarity）が救急センター内に導入されました。迅速な画像診断のもとに、常時、脳血管内治療を行うことが可能です。急性脳主幹動脈閉塞に対するカテーテル治療（経皮的脳血栓回収術）に迅速に対応することができます。

Q：これまでの話に出てきた「経皮的脳血栓回収術」について、もう少し詳しく教えてください。

A：脳梗塞の原因となる血栓を、カテーテルで物理的に「取り除く」治療です。脳の太い血管に詰まった血栓に適応となります。
血栓を取り除く（回収する）ために、ステント型デバイスや吸引カテーテルが使用されます。前者は、血栓の中側からステントを広げてステントの網に血栓を絡めて、捕捉した血栓とともにステントを体外に出して回収します（図2）。後者は、吸引力の強いポンプに接続されたカテーテルで掃除機のように血栓を吸引しながら回収します（図3）。ステントと吸引カテーテルを併用することもあります。血栓回収療法により、今までなら手足の麻痺が残っていたような患者さんが後遺症なく歩いて帰るというケースも増えています。血栓回収療法で良好な治療成績を得るには、一刻も早く治療を開始して閉塞した脳血管を再開通させる必要があります。当院では脳血管内治療専門医が複数名在籍しており24時間・365日いつでも対応が可能です。



(図2) スtent型血栓回収デバイス、Medtronic 社ホームページより



(図3) 血栓吸引カテーテル Penumbra 社ホームページより

Q：他に脳卒中診療において、新たな取り組みはありますか？

A：当院に脳卒中で入院された患者様やその家族を対象に、入院中の療養や退院後の生活の不安や悩みを相談することができる、「脳卒中相談窓口」を開設いたしました。脳卒中療養相談士が中心となって看護師、ソーシャルワーカーなど多職種で連携して対応します。

Q：最後に何かコメントがあればお願いします。

A：蘇生会総合病院脳は、地域の脳卒中診療における中核病院として、一人でも多くの患者さんが最適な脳卒中急性期治療を受けることができるよう、24時間365日迅速な対応を心掛けております。

新任医師の紹介

胸部心臓血管センター 西村睦弘（にしむらよしひろ）



令和6年1月から胸部心臓血管センターの一員として勤務しております西村睦弘と申します。平成21年に大阪市立大学（現在の大阪公立大学）を卒業後、初期研修を経て平成23年からは東京の病院で13年間循環器内科医として勤務してきました。主に心筋梗塞や狭心症などの虚血性心疾患と、弁膜症と呼ばれる弁の病気の診断から治療を専門にしつつ、心不全や高血圧の患者様も多く診療してきました。この度縁あって当院で働かせて頂くことになりました。心臓の病気は初期には無症状のことも多く、また高血圧や脂質異常症などの生活習慣病と呼ばれる病気は自覚症状がないことが多いため、治療の必要性をなかなか感じにくいことも多いかと思えます。外来では病気の説明はもちろん、治療の目的や目標に関してもなるべくわかりやすい説明を心掛けています。これまで培ってきた経験を活かして、この地域の医療に少しでも貢献できればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

耳鼻咽喉科医長 藤本康子（ふじもとやすこ）



2024年1月より着任いたしました藤本康子と申します。京都市出身で、1991年に京都大学医学部を卒業し、倉敷中央病院・京都桂病院に勤務の後、京都大学大学院を経て、大津赤十字病院・京都通信病院（現：京都新町病院）に勤務し、実地の臨床に携わって参りました。私自身も小さいときから耳鼻科によく受診していましたので、医師になるときは迷わず耳鼻咽喉科を選びました。耳鼻咽喉科は五感のうち聴覚・嗅覚・味覚に関わり、また患者様も老若男女さまざまで、感覚が鋭敏な箇所で見つご自身で見えない箇所に不安を感じて受診されることが多いと存じます。自分自身の体験からも患者様の不安が拭えるような診察とわかりやすい説明を行って参りたいと考えております。また丁寧な手術を心がけてきれいな創になるように、術後のケアも指導いたします。一般耳鼻科診療・手術のほか、甲状腺外来、中耳炎（真珠腫）・めまい外来、補聴器外来を担当いたします。これまでの経験を生かして地域医療に貢献できるように努力いたしますので何卒宜しくお願い申し上げます。



眼科 今井一貴 (いまいかずき)



2月より眼科に赴任しました今井一貴と申します。2020年に滋賀医科大学を卒業し、淡海医療センターにて初期研修を修了いたしました。その後滋賀医科大学眼科学講座に入局し2年間勤務し、今回ご縁があり蘇生会総合病院で勤務させていただくこととなりました。臨床経験は短くまだまだ若輩者ではございますが、眼科疾患で困っている方の診療を通して地域の医療に貢献できるよう尽力してきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

栄養士ミールラウンドしています

お昼の食事時間中に、管理栄養士が患者様のベッドサイドへお伺いし、お食事の様子を見せて頂いています（ミールラウンド）。患者様から直接ご意見を聞かせて頂くとともに、食事の摂取量や、食事の形態は合っているか、きちんと食べられて（飲み込めて）いるかなど確認し栄養管理やNST（栄養サポートチーム）に役立てています。調理師も一緒にお伺いすることもあります。患者様から頂いたご意見は、献立や調理に活かせるよう取り組んでおります。お気軽にお声がけください。



文責 / 管理栄養士 井上 貴美子

たけのこと菜の花の炊き込みご飯

寒さも和らぎ、春の日差しが気持ちのいい季節となりました。今回は春が旬のたけのこと菜の花を使った炊き込みご飯をご紹介します。菜の花は春に旬を迎えますが、12月ごろから店頭に並び始め、一足早く春を告げる野菜です。菜の花は緑黄色野菜の一種で良質なタンパク質、ビタミン、ミネラル、食物繊維を豊富に含んでいます。中でもビタミンCとカルシウムはほうれん草の3倍以上含まれており、栄養価が高く注目されている野菜です。また、菜の花は少し辛味や苦みをもっていることが特徴です。この辛味・苦みはイソチオシアネートと呼ばれる成分で、菜の花をはじめとするアブラナ科の植物に含まれています。イソチオシアネートは抗酸化作用が強く、免疫力を高め、生活習慣病予防にも役立つとされています。

ビタミンCは水溶性の栄養素なので、茹でると水に溶けだしてしまいます。そのため、茹でる時間を短くする、または電子レンジでの調理がおすすめです。

菜の花は炊き上がった後のご飯に混ぜると色鮮やかに仕上げることが出来ます。



材 料(4 人前)

米	2 合
菜の花	100g
たけのこ(水煮)	100g
にんじん	1/4 本
油揚げ	1/2 枚

※調味料

酒	大さじ 1
みりん	大さじ 1
濃口醤油	大さじ 1
和風顆粒だし	小さじ 1

作り方

1. 菜の花は2cm幅に切り、茎と葉に分けておく。たけのこは食べやすい大きさに、にんじんと油揚げは短冊切りにしておく。
2. 炊飯器に米と調味料を加え、2合の目盛まで水を加える。
3. たけのこ、にんじん、油揚げを加えて炊飯する。
4. 菜の花はさっと茹で、水気をしぼる。(電子レンジの場合は1分半加熱する)
5. 炊き上がったご飯に菜の花を加えて混ぜる。

栄養価(1人前) 熱量 327kcal 塩分 1.2

文責 / 管理栄養士 西山 碧

コンビニエンスストアグランドオープンのお知らせ

長らくご不便をおかけしておりましたが4月15日（月）に院内コンビニエンスストアニューヤマザキデイリーストアがグランドオープンいたします。

営業日および営業時間

月～土 7:00～19:00 日・祝 8:00～15:00

サービス内容

コピー機 公共料金 宅配便 切手・印紙

決済方法

現金、バーコード決済 クレジット 各種キャッシュレス決済でのご利用が可能です

ポイント制度

楽天ポイント 楽天チェック対応

淹れたてコーヒーやホットスナック、コンビニではデイリーヤマザキでしか買えないサーティーワンアイスクリーム（カップタイプ）も展開いたします。ぜひご利用ください

※ATM設置はございません。ご了承ください。

文責 / 健康運動指導士 松本 泳子

蘇生会総合病院 指針

理 念

思いやりの気持ちで心とからだの蘇生を
患者様の信頼と要望に全力で応える医療を

基本方針

- ① 最新で質の高い医療
 - ② 誠実で正しい医療
 - ③ 地域社会に貢献できる医療
 - ④ 急性期疾患と慢性期疾患とを含めた総合的医療
 - ⑤ 患者様の権利を尊重した医療
- 以上を提供する

患者様の権利

- ① 人として人格を尊重される権利
- ② 診療内容について十分な説明を受ける権利
- ③ 納得のいかない診療を拒否する権利
- ④ 自分の受けた診療について知る権利
- ⑤ 清潔な環境で診療を受ける権利
- ⑥ プライバシーを保護される権利

患者様の義務

他の患者様の迷惑となる言動をしない

臨床倫理の方針

患者様を中心とした公正な医療を提供するために、次のとおり臨床倫理の方針を定めます。

- ① 「患者様の権利」を尊重した医療を提供します。
- ② 個人情報保護と職務上の守秘義務を遵守します。
- ③ 診療行為に関する関係法令を遵守します。
- ④ 国籍、人種、信条などに左右されることなく、公平な医療を提供します。
- ⑤ 生命の尊厳に関する医療行為や臨床研究などは、倫理委員会で審議を行い、方針を決定します。

